

道小だより

第580号

2024年10月

藤井寺市立道明寺小学校

「つながりを大切に」さまざまな出会いに感謝

校長 多田和彦

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、日中はまだまだ暑いですが、朝夕の涼しい風に秋の訪れを感じます。そして、秋の深まりとともに、子どもたちには、「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」など、様々な秋を楽しんでほしいと思います。

来る10月20日(日)には、今年度の運動会を開催いたします。全ての子どもたちが持っている力を発揮し、学習を通して身につけた成長のあとを見せてくれることを願っています。保護者の皆様には、演技や競技に一所懸命に取り組む子どもたちに、応援と称賛の拍手をお願いいたします。当日は、子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、「スポーツの秋」を満喫する1日になることを願っています。後日各学年だよりを通じて、見どころや内容をお知らせいたします。楽しみにしててください。

さて、これまでの自分の歩みを振り返ってみると、いかに自分の人生が様々な人との出会いから成り立っているかに気付かされます。例えば、本校の子どもたちに出会ったことで、子どもたちの表情や言動、成長ぶりから多くのことを学ぶと同時に、毎日たくさんの元気をもらっています。出会いは、こちらから求めて起こるものと、偶然に起こるものがあります。そのどちらであっても、大事なことは出会った人を大切にすることだと思います。なぜかという、人の一生という限られた時間の中で出会える人の数は、出会えない人の数よりはるかに少ないからです。中には、偶然な出来事がなければ、また、偶然が重ならなければ、一生出会うことはなかったと思う素敵な人たちとの出会いがあります。出会った一人ひとりが、私の大切な宝物です。今、皆さんの周りには、あなたとつながるたくさんの人たちがいます。そのたくさんの人とのつながりも、出会いがあったからこそです。しかし、身近にいる人ほど、出会いがあったことを忘れがちです。家族、友達、クラスメイト、ご近所など、そばにいたことが当たり前になっている人とも出会いがあり、自分にとって限られた大切な人であることを忘れないでほしいです。今日か明日か、いつ、どのような人と出会うか分かりませんが、素敵な出会いができるように、自分を磨き、人として成長していきたいものです。道小の子どもたちには、学級や学年を超えて友達になったり、いろいろな教職員と関わったりして、出会いのよさを感じられるようにしていきます。そのためにも、「つながりを大切に 毎日を特別に」を合言葉に日々の教育活動を進めてまいります。



<地域の皆様へ>

いつも子どもたちの登下校の見守り活動にご協力いただき、本当にありがとうございます。ようやく暑さ厳しい日々から少し涼しい朝夕となりました。子どもたちの様子についてお気づきの点がございましたら本校教職員へお知らせください。